

万博中止でカジノ/も止めよう！

ますます危険 どんどん増えるムダづかい

日時 10月2日(水) 16:30~17:30

場所 JR・京阪 京橋駅連絡通路

第72回宣伝

「殺人アリ」ことヒアリが夢洲で6月に550匹、8月にも600匹発見されました。メタンガスは毎日1.5~2トン発生、大屋根リングの落雷問題、今度は万博休憩所に750個の石をぶら下げることが「危険でムダ」と話題に。

万博の防災計画では、15万人が夢洲に取り残されることを想定。パビリオンも国内の建物の宣伝ばかり。

万博協会が万博開催中のIR工事中断を要望するなど、まさに問題噴出です。

カジノ用地を安く鑑定することを依頼した元大阪市長、鑑定業者などを告発する市民監査請求も秋に始まります。市民の運動が万博は中止・カジノはあかんと追い詰めています。



8月末の宣伝は、台風の影響で30分。

自ら署名に来る人が複数。通りかかったお寺の住職は「絶対あかん。あの休憩所の頭上の石はひどすぎる」とネットで悪評高い写真にメチャ怒り。

カジノ問題を考える大阪ネットワーク (連絡先 大阪いちょうの会 ☎ 06-6361-0546)